

## (4) 火山に警戒

火山は温泉や景観などのすばらしい観光資源を提供する一方で、ひとたび噴火すると大きな災害を引き起こします。

### ● 火山災害に対する備え

- 1 まず地域の火山災害の危険を知りましょう
- 2 気象台などが出す火山情報に注意します
- 3 避難場所や避難経路を確認しておきます
- 4 避難勧告にしたがって早めに避難しましょう
- 5 避難に備え、非常持出品を確認します
- 6 降雨や雪解けに伴う泥流や土石流、山体崩壊に伴う山津波に警戒
- 7 火山灰を含んだ雨は重いので、たい積による家屋倒壊に注意
- 8 火山灰が道路にたい積した場合には、車の運転にも注意

#### 【気象台が発表する火山情報】

噴火警報	住居地域及びそれより火口側の範囲における警戒
火山周辺警報	火口から住居地域の近くまでの広い範囲の火口周辺における警戒
噴火予報	静穏（平常の状態）

気象庁が常時観測している火山は全国で34（平成20年3月現在）あり、そのうち長野県と近隣の火山は草津白根山、浅間山、御嶽山、新瀧焼岳の4つです。その他にも妙高山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳といった火山があります。

火山の危険性を知ったうえで、安全な登山を心がけましょう。



#### 噴火の予知に初めて成功した有珠山

火山噴火予知連絡会の検討により気象庁は、緊急火山情報を発表し、現地で避難が完了した翌日、有珠山は噴火しました。